

2024年5月28日

センクシア株式会社

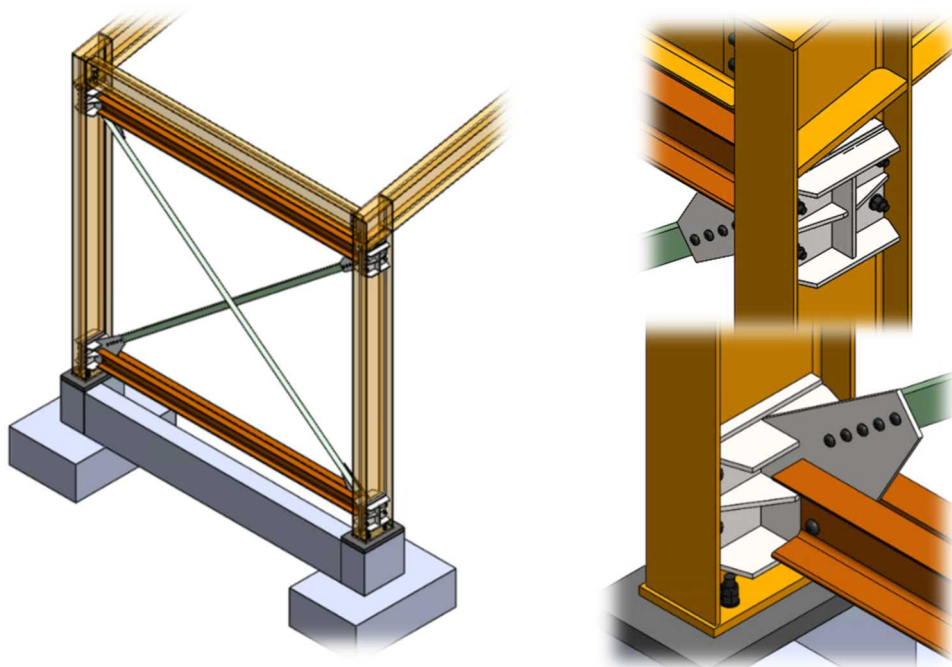
従来の耐震補強に替わる無溶接の鉛直ブレース接合法 「スマートクロノス®Ⅱ工法」を発売

建材機器の製造・販売及び関連工事を行うセンクシア株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員：林 雄一）は、従来の鉄骨造耐震補強に替わる無溶接・短工期の鉛直ブレース接合法「スマートクロノス®Ⅱ工法」を販売しました。

鉄骨造建築物の耐震補強工事では、建物に補強部材を取り付ける際に、溶接する方法が一般的です。しかし溶接工法は、作業や火気養生に手間と時間がかかり、かつ工事中の火災リスクを伴うため、火気を使用しない安全安心かつ短工期の接合方法が求められています。

当社ではこのような課題に対して「無溶接」と「施工効率の向上」をコンセプトに、先行して「スマートクロノス®Ⅰ工法」（鉛直ブレース接合法）を発売していましたが、この度、新たな特長を加え適用範囲を拡大した「スマートクロノス®Ⅱ工法」を開発しました。

この開発は、東京工業大学(科学技術創成研究院 吉敷研究室)のご協力を得て実施し、(一財)日本建築センターにて、建設技術審査証明（BCJ-審査証明-308）を取得しています。



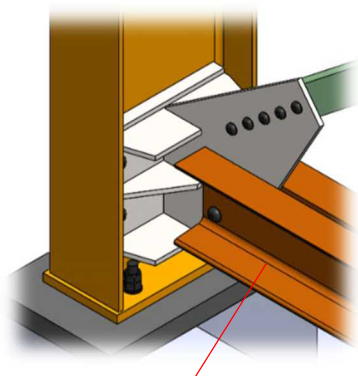
スマートクロノス®Ⅱ工法 イメージ図

■ 「スマートクロノス®Ⅱ工法」の特長

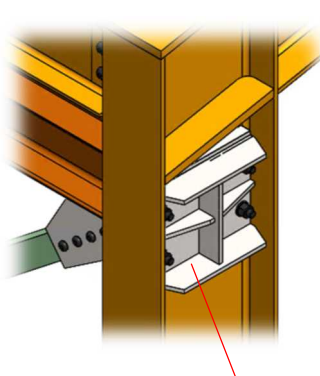
「スマートクロノス®Ⅱ工法」は、現場での「無溶接」「施工効率の向上」をコンセプトに開発した鉛直ブレース接合工法です。引張ブレースのみに対応し、専用金物と繋ぎ梁、ボルトでブレース材の設置が可能です。

(1) 接合部の標準化と適用範囲の拡大

金物形状の変更、及び、繋ぎ梁を入れたことにより、接合部設計法が大幅に改善され、より大きなブレースサイズの適用が可能となりました。



繋ぎ梁の追加



ウラ金物の形状変更

(2) 無溶接化により火災リスクを低減

専用金物と繋ぎ梁、ボルトでブレース材を設置する工法であり、火気を使用しないため、火災リスクを大幅に低減できます。

(3) 工期短縮・トータルコスト低減

無溶接接合工法のため、施工場所の火気養生作業が不要で工期が短縮でき、トータルコストが抑えられます。

(4) 設計省力化

当社独自の接合方法（無溶接接合工法）により、既存柱サイズと専用金物の取付位置から適用可能なブレースサイズが簡易的に選択できるため設計の手間がかかりません。

(5) (一財) 日本建築センターの審査証明を取得

本技術を用いた接合部耐力評価については、構造実験を行い、(一財) 日本建築センターより建設技術審査証明 (BCJ-審査証明-308) を取得しています。尚、本証明範囲は柱とブレース接合部の耐力評価のみとなります。補強方法については審査証明外となるケースもあります。

<スマートクロノス®Ⅱ工法 商品概要>

1. 商品名 スマートクロノス®Ⅱ工法

2. 適用範囲

- ・ 構造種別 : 鉄骨造
- ・ 用途 : 耐震補強
- ・ 既存材 : H形断面材 (溶接組立H形鋼も可)
既存材サイズ/材質: H形断面材せい: 244~612mm/400・490N級/
ウェブ厚: 5~21mm
- ・ ブレース : 降伏耐力 635kN 以下 (400N級 2L-75×75×9 程度) /引張ブレースのみ/
角度 15~60°
- ・ 金物材質 : SN490B
- ・ ボルト : 高力ボルト (S10T, F10T)

3. 取得証明

(一財) 日本建築センター建設技術審査証明: BCJ-審査証明-308

4. 価格 お問い合わせください。

5. 製造元および販売元

東京都港区東新橋二丁目 3 番 17 号

センクシア株式会社 (耐震補強事業部) TEL: 03-4214-1925

<本件に関するお客様のお問合せ先>

センクシア株式会社 耐震補強事業部 TEL:03-4214-1925

<本件に関する報道関係者のお問合せ先>

センクシア株式会社 経営戦略部 広報マーケティンググループ keiki@senqcia.com